

## 第6回全国教職員テニス(佐賀)大会レポート

全教職員テニス大会事務局 高芝純明

第6回全国教職員テニス大会は、九州地区で初めての開催となり、8月9・10日に佐賀市の「グラスコート佐賀テニスクラブ」で開催された。今年は佐賀県実行委員会の発案でベテランの部を新設し、団体戦は男子8チーム、女子7チーム、男子ベテラン3チーム、個人戦は男子12ペア、女子10ペア、男子ベテラン4ペア、延べ参加人数153人と過去最高になった。参加者の年齢も20歳台から69歳までと非常に幅広い年齢層となった。参加県は石川・広島・高知・福岡・佐賀・長崎・鹿児島と九州を中心に、北信越から石川県女子の参加を得ることができた。すばらしい施設と緑豊かな環境の中、全国でも数少ない天然芝コートで、熱い戦いが繰り広げられた。

以下今年の大会のようすをレポートする。(文中敬称略)



大会初日の個人戦は、男子4ペア、女子は3~4ペアによる予選リーグを行い、その後順位別トーナメントが実施された。男子は予選Aブロック1位山中・高芝(高知)、2位木原・松尾(福岡)。Bブロック1位遠藤・伊東(佐賀)、2位窪・田中(鹿児島)。Cブロック1位許斐・三戸谷(佐賀)、2位坂口・尾辻(鹿児島)の6ペアが1・2位グループトーナメントで優勝を目指した。炎天下で熱戦の中、午後巨大な積乱雲が東の空に発達し猛烈な風雨となり準決勝以降が翌日に延期された。翌日朝行われた準決勝では、予選リーグで2位であった、窪・田中と坂口・尾辻の鹿児島県勢が勝ち残り、決勝では坂口・尾辻が若手を振り切って初優勝。

女子個人戦、Aブロック1位・宮森(石川)、Bブロック1位・伊田・野村(石川)、Cブロック1位・越田・藤田(石川)が1位トーナメントに進む。1位グループトーナメントは石川県対決となり、伊田・野村が初優勝。2位伴・宮森、3位越田・藤田となった。

新設されたベテランの部(60才以上)では、4ペアのリーグ戦により、森・松本(福岡)が優勝。2位には金崎・正岡(佐賀)が入った。この個人戦終了後熱中症の症状が出た選手が病院に搬送され心配されたが、夜の交流会には元気な姿を見せ安心した。しかし、真夏の炎天下での大会の厳しさを痛感した。次年度の試合運営に生かしたい。

大会二日目の団体戦。女子は今回最多の6チームが参加。3チームによる予選リーグが行われ、石川と佐賀が1位で勝ち上がった。1位同士での決勝戦では第一ダブルスをタイブレークで制した石川が2-1で勝ち初優勝。佐賀は惜しくも2位となった。以下3位長崎、4位九州混成、5位広島、6位高知となった。

男子は7チームの参加となり、4チームと3チームでの予選リーグを実施。セリーグは接戦となったが、佐賀(かちがらす)と福岡が1・2位トーナメントに進み、高知と長崎(エンジヨイ40)が3・4位トーナメントへ進んだ。パリーグは個人戦を制した若手を要する鹿児島が1位、長崎(サブリムスピリット)2位、佐賀(むつごろう)が3位となった。1・2位トーナメントでは、福岡が鹿児島との接戦を制した勢いで長崎(サブリムスピリット)を破り、第一回大会に続き2回目の優勝を果たした。以下2位長崎(サブリムスピリット)、3位鹿児島、4位佐賀(かちがらす)、5位長崎(エンジヨイ40)、6位高知、7位佐賀(むつごろう)という結果になった。



また男子団体戦ベテランの部リーグ戦では、どの試合も接戦となつたが、1位福岡中部、2位九州混成、3位佐賀となつた。ベテランの方の、淡々としたプレーには見習うべき点がたくさんあつた。

今大会は圧倒的に強い選手はいなかつたが、長いキャリアを持つ選手が多く、ベテランの味のある対戦が多かつた。連日の酷暑の中、最後は体力と勝利への執念が勝敗を分けたのかもしぬれない。

今年の会場は日本有数の天然芝コートを有し、テニスプレーヤー憧れのコートであった。初めて天然芝コートでプレーする選手も多かつた。手入れが行き届いた天然芝の緑が目にしみ、柔らかい感触にワクワクしながらプレーを楽しんだ。特にスピードの遅いボールはほとんど弾まないため、ドロップショットの得意な選手には有利なサーフェスであった。参加料はこれまでよりは高めであったが、毎日の維持管理を考えると十分納得ができる価格である。

最後にこの大会に施設を貸していただいたグラスコート佐賀テニスクラブとこの大会に向け周到な準備としっかりした運営をしていただいた佐賀県実行委員会のみなさんに深く感謝申し上げる。来年度の開催県は、まだ決定していないが、本年度中には決定し、佐賀での成功をさらに進めるように事務局として努力したい。

最後に今年の大会の特徴をまとめてみると以下の6点となる。

九州地区で初めて開催

初めて天然芝コートで実施

女子の参加チームが多くなり、石川県チームの参加があつた（6チーム）

ベテランの部（60歳以上）を新設した

日本テニス協会の「ワンコイン制度」に賛同し、協力した

佐賀県教職員テニス連盟のみなさんの周到な準備と運営

